

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み2) 食を通じて家族や地域のつながりを深め、豊かな心を育みます。(◎は重点支援策です。)

| ライフ ステージ | No. | 私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標) | 健康づくりのための支援策 (市の支援策) | 支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容 | 令和元年度評価 | | 令和2年度評価 | | アンケート の実施 (令和2年度評価) | 関係部局 |
|--|--|---|--|---|--|-------------|---|-------------|---------------------------|----------------|
| | | | | | R元年度の対象者、事業名、参加者数や事業実施回数等の実績数 | 達成度 5点満点 | 令和2年度の対象者、事業名、参加者数や事業実施回数等の実績数 | 達成度 5点満点 | | |
| 全体 | 16 | ・家族や仲間、地域の人々などと助け合い、協力し、食を通じてつながりを深めます。 | ◎関係課、関係団体、市民のネットワークを広げ、連携、協力して食を通じたつながりを深めます。 ◎関係課、関係団体などが連携して、地域の人々が集い、助け合い、食育に取り組む事業を支援します。 ◎協働事業として、地域での食育事業の提案を募集し、活動を支援します。 | 地域の人々の交流の場、さやま市民大学修了生の実践の場として、狭山元気プラザにて1dayシェフ方式によるコミュニティカフェを運営し、地域の方々に食事を提供する。 | 狭山元気プラザコミュニティカフェ 運営者：市民大学修了生で組織された団体、修了者が中心となって活動している団体 利用者：誰でも利用可 運営日数：213日 人数：8,398人 | 5 | 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施しない。 | コロナ未実施 | 実施していない | 協働自治推進課 |
| | | | | 工業会等関係団体と連携し、食育に取り組む事業に関する情報提供を行う。 | 毎年度2回以上の情報提供を実施する。 | 3 | 毎年度2回以上の情報提供を実施する。 | 3 | 実施していない | 産業振興課 |
| | | | | 市内外で行われる各種イベントで、地場産物を取り扱う事業者イベントへの出店機会を与え、製品の販売促進及びPRを行う。 | イベント参加回数 1回 | 5 | イベント参加回数 2回 ・さいたま市で埼玉の春を見つけよう！参加者数 8,652人 ・Riverside Vege Stand | 4 | 実施していない | 商業観光課 |
| | | | | ・農業者団体の実施する農業体験イベントを通じて、地場産農産物の積極的な消費を支援する。 ・広報等によって地場産農作物を使ったメニュー等のアピールすることにより、積極的な消費を図る。 ・献立開発等も含め、学校給食での積極的な地産地消を推進する。 | ・農業体験イベント実施回数：12回 ・広報さやま「もぐもぐさやま」にて旬の地場産農産物を掲載。 ・狭山茶を使用した献立を学校給食にて採用 | 4 | ・農業体験イベント実施回数：120回 ・広報さやま「もぐもぐさやま」にて旬の地場産農産物を掲載。 ・狭山茶を使用した献立を学校給食にて採用 | 3 | 実施していない | 農業振興課 |
| | | | | 各保育所の行事等に合わせ実施している。地域の農家の畑での芋ほりなどの行事を行っており、地域の方に耕作や野菜の育て方の指導も受ける。 | ・地域の方やお茶屋さんを講師に招いたり、地域のご家庭に伺って、お茶について学ぶ・体験する会を実施 ・近隣の農家による畑ボランティアからの指導や協力を受けた | 4 | ・地域の畑やお茶屋さんについて、野菜やお茶等について学ぶ・体験する機会を設けた。 ・近隣の農家による畑ボランティアからの指導や協力を受けた | 3 | 実施していない | 保育幼稚園課 全保育所 |
| | | | | 社会交流等が必要な方に、サロン等が載っている狭山市社会資源一覧を用いて紹介する。 | 地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等のケアマネジメントにおいて、必要に応じて随時実施。 | 3 | 地域包括支援センターと居宅介護支援事業所のケアマネジメントにおいて、必要に応じて随時実施。 | 1 | 実施していない | 長寿安心課 |
| | | | | 市内の公民館等で活動しているサークルを掲載した冊子「さやま学びの仲間たち」及び、生涯学習ボランティア制度に登録されている講師を掲載した冊子「狭山市生涯学習ボランティア名簿」を作成するとともに、市民交流促進総合ポータルサイト「さやマルシェ」に掲載する。 | 掲載サークル数 1,399件 掲載ボランティアメニュー数 175件 | 3 | 掲載サークル数 1,376件 掲載ボランティアメニュー数 157件 | 3 | 実施していない | 社会教育課 |
| | | | | 地域児童の学び・遊び・食の事業の中で、地域の大人と子どもと一緒に食事をしながら世代間交流を図り、正しい食卓のルールやマナーを会食する機会を提供する。 | WAKU☆DOKIはっぴーを実施 水富公民館会場 9回/年 広瀬公民館会場 7回/年 | 5 | WAKU☆DOKIはっぴーを実施 水富公民館会場 5回/年 216名参加 広瀬公民館会場 5回/年 223名参加 | 5 | | 水富公民館 |
| 特に給食の時間が楽しく和やかな会食となるよう指導を推進する。授業や学校教育全体を通じて、食の指導を推進する。 | 全小中学校23校で推進、実施 お弁当の日 3回実施 彩の国ふるさと給食週間 年2回(6月、11月) | 5 | 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、お弁当の日は3回とも実施せず、ふるさと給食週間は11月のみ実施予定。 | コロナ未実施 | 実施していない | 教育指導課 | | | | |

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み2) 食を通じて家族や地域のつながりを深め、豊かな心を育みます。(「◎」は重点支援策です。)

| ライフ ステージ | No. | 私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標) | 健康づくりのための支援策 (市の支援策) | 支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容 | 令和元年度評価 | | 令和2年度評価 | | アンケート の実施 (令和2年度評価) | 関係部局 |
|-------------|-----|---|--|---|--|-------------|--|-------------|---------------------------|----------------|
| | | | | | R元年度の対象者、事業名、参加者数や事業実施回数等の実績数 | 達成度 5点満点 | 令和2年度の対象者、事業名、参加者数や事業実施回数等の実績数 | 達成度 5点満点 | | |
| 全体 | 16 | ・家族や仲間、地域の人々などと助け合い、協力し、食を通じてつながりを深めます。 | ◎関係課、関係団体、市民のネットワークを広げ、連携、協力して食を通じたつながりを深めます。 ◎関係課、関係団体などが連携して、地域の人々が集い、助け合い、食育に取り組む事業を支援します。 ◎協働事業として、地域での食育事業の提案を募集し、活動を支援します。 | 5歳児が栽培した野菜を使ってカレー作りをする。包丁を使用するため、保護者に見守ってもらい友達と一緒に料理をする楽しさを味わう。また、4歳児と地域の方にカレーを振る舞い、食を通じてつながりを深める。 | 全園児対象 保護者8名 学校評議員6名 | 5 | 全園児対象 保護者8名 | コロナ未実施 | 実施していない | 入間川幼稚園 |
| | | | | ジャガイモを収穫してカレーを作り、幼稚園へ協力をしてくださる地域の方を招いて食事会を実施。 | カレーパーティー 全園児 地域の方(学校評議員)対象年1回実施 | 5 | カレーパーティー 全園児、地域の方(学校評議員)対象年1回 | コロナ未実施 | 実施していない | 水富幼稚園 |
| | | | | 小・中学校とも給食指導を通して、主食・主菜・副菜をバランス良く食べることを指導する。また、小学校では栄養教諭及び学校栄養職員と担任が連携を図り、発達段階に合わせた栄養のバランスについての正しい知識を習得させるとともに朝ごはんの大切さについて指導を行う。 | 全小中学校23校で推進 | 4 | 全小中学校23校で推進 | 4 | 実施していない | 全小中学校 |
| | | | | 農業振興課、茶業協会、東京家政大学と連携し、狭山茶を使った給食レシピの開発を実施。 | 開発したレシピすべてを給食に提供。 | 4 | 開発したレシピをHP等でPRする。 | 3 | 実施していない | 学校給食センター |
| | | | | 健康づくりに関する市民団体の活動を支援し、地域の人々が共に食生活等を学ぶことができる場を提供する。 | 健康づくり推進協議会 ・料理教室 19回 ・参加者数 561人 | 5 | 健康づくり推進協議会 ・料理教室 0回 ・参加者数 0人 | コロナ未実施 | 実施していない | 健康づくり支援課 |
| | | | | 関係課、関係団体、市民との食育ネットワークをつくり、連携をして食育事業を実施。 | 関係課との共催事業 16回183人 | 4 | 関係課との共催事業3回11人 | 3 | | 保健センター |
| 乳幼児期 | 17 | ・声をかけながら楽しく食事をします。 | ・給食や乳幼児健診等において、食を通じたコミュニケーションの大切さを知らせていきます。 | 毎日の保育活動の中で、声をかけながら楽しく食事ができる環境を整え、年齢に応じた方法で「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする。給食だよりで保護者に対し啓発をおこない、保育参加や懇談会等で知らせる。また、連絡帳や口頭で、個々の児童の様子に応じ、保護者に対して知らせる。 | ・市内保育施設の給食で毎回実施。 ・保護者に対し啓発を随時実施。 | 3 | ・市内保育施設の給食で毎回実施した。 ・保護者に対し啓発を随時実施した。 | 3 | 実施していない | 保育幼稚園課 全保育所 |
| | | | | 毎日の保護者手作りのお弁当を、教師や友達と一緒に食べながら、コミュニケーションの楽しさを伝える。また、食事のマナーや食事の意味、食材や作ってくれる人への感謝の思いが持てるようにする。 | 全園児対象 弁当実施日数150日 | 5 | 全園児対象 弁当実施日数140日 | 5 | 実施していない | 入間川幼稚園 |
| | | | | 昼食時に保護者の手作り弁当を楽しく食べられるように、友達や教師とグループで座り、和やかな雰囲気でお食事を楽しむ場とし、食事のマナーや食への感謝について指導する。 | 全園児対象 昼食時実施 | 4 | 全園児対象 昼食時実施 | 4 | 実施していない | 水富幼稚園 |
| | | | | 乳幼児健診等の母子保健事業において啓発する。ホームページの充実等を図り、啓発する。 | マタニティスクール7回55人、ばくばくベビー5回71人、乳幼児健康相談(栄養相談)12回228人、4か月児健診(栄養相談)15回37人、離乳食講習会26回814人、1歳6か月児健診15回843人(おやつ指導+栄養相談)、3歳児健診15回924人(エフロンシアター+栄養相談)、ぴよんぴよんルーム10回29人(全件)、母乳相談26回94人 | 4 | マタニティスクール5コース51人、ばくばくベビー5回38人、乳幼児健康相談(栄養相談)10回147人、4か月児健診(栄養相談)17回52人、離乳食講習会17回426人、1歳6か月児健診17回765人(食育講習会+栄養相談)、3歳児健診17回945人(食育講習会+栄養相談)、ぴよんぴよんルーム8回11人、母乳相談28回86人 | 4 | | 保健センター |

令和2年度第3次健康日本21狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画支援策関係部局取組状況

1. 栄養・食生活/第2次狭山市食育推進計画

【基本目標1】 食からすこやかなところとからだをつくります。

(取り組み2) 食を通じて家族や地域のつながりを深め、豊かな心を育みます。(「◎」は重点支援策です。)

| ライフ ステージ | No. | 私たち一人ひとりが行うこと (市民の行動目標) | 健康づくりのための支援策 (市の支援策) | 支援策(もしくは事業)の目的及び具体的実施内容 | 令和元年度評価 | | 令和2年度評価 | | アンケート の実施 (令和2年度評価) | 関係部局 |
|---|-----|-------------------------------|---|--|--|-------------|--|-------------|---------------------------|----------|
| | | | | | R元年度の対象者、事業名、参加者数や事業実施回数等の実績数 | 達成度 5点満点 | 令和2年度の対象者、事業名、参加者数や事業実施回数等の実績数 | 達成度 5点満点 | | |
| 学 童 ・ 思 春 期 | 18 | ・家族や友人などと一緒に食べる時間を大切にします。 | ・学校教育を通じて、家族そろって食事をする大切さを各家庭の実情に配慮しつつ指導します。 ・給食の時間、学級活動、道徳などにおいて食の指導を行います。 ・家族などと一緒に食べる大切さについて、小・中学生と保護者に向けて啓発していきます。 | 特に給食の時間が楽しく和やかな会食となるよう指導を推進する。授業や学校教育全体を通じて、食の指導を推進する。 | 全小中学校23校で推進、実施お弁当の日 3回実施 彩の国ふるさと給食週間 年2回(6月、11月) | 5 | 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、お弁当の日は3回とも実施せず、ふるさと給食週間は11月のみ実施予定。 | コロナ未実施 | 実施していない | 教育指導課 |
| | | | | 特に給食の時間が楽しく和やかな会食となるよう指導を推進する。授業や学校教育全体を通じて、食の指導を推進する。 | 全小中学校23校で推進、実施お弁当の日 3回実施 彩の国ふるさと給食週間 年2回(6月、11月) | 5 | 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、お弁当の日は3回とも実施せず、ふるさと給食週間は11月のみ実施予定。 | コロナ未実施 | 実施していない | 全小中学校 |
| | | | | 試食会、給食時間、授業等で食の指導を実施する。 | 小学校試食会2校で実施 | 2 | 新型コロナウイルスの影響で今年度の試食見学会は、中止。 | コロナ未実施 | 実施していない | 学校給食センター |
| | | | | 小学校就学児の保護者、小学校低・中学年、高学年、中学生別にリーフレットを作成し、配布。 ホームページの充実等を図り、啓発する。 | 全小学校1、5年、就学児保護者と全中学校1年に配布。計5,940枚。 | 4 | 全小学校1、5年、就学児保護者と全中学校1年に配布。計5,460枚。 | 4 | | 保健センター |
| 青 ・ 壮 年 期 、 高 齢 期 | 19 | ・家族や友人・知人と一緒に楽しく食事をする機会を作ります。 | ◎地域で行っている食事会やサロンなど、他者と楽しく食事ができる場所を増やし、知らせていきます。 | 地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等のケアマネジメントにおいて実施。 生活支援体制整備事業において作成した狭山市社会資源一覧を相談支援機関等に配布。 | 必要に応じて随時実施 | 3 | 必要に応じて随時実施 | 1 | 実施していない | 長寿安心課 |
| | | | | 健康づくりに関する市民団体の活動を支援し、地域の人々が共に食生活を学ぶことができる場を提供する。 | 健康づくり推進協議会 ・料理教室 19回 ・参加者数 561人 | 5 | 健康づくり推進協議会 ・料理教室 0回 ・参加者数 0人 | コロナ未実施 | 実施していない | 健康づくり支援課 |
| | | | | ホームページ等で啓発する。 | ホームページ等での周知方法の検討 | 2 | ホームページ等で周知 | コロナ未実施 | | 保健センター |